

平成27年会計調査の概要

1 調査浴場の概要

(1) 選定条件

- ア 燃料 液体燃料（重油・廃油）、電気、ガス若しくはソーラーの専用又はそれらの併用であること。
- イ 排水 公共下水道使用であること。
- ウ 用水 上水専用又は上水井水併用であること。
なお、原則として、併用比率は上水50%以上とする。
- エ 収入階層 入浴料金収入が1,100万円以上2,600万円未満であること。

(2) 調査浴場

41浴場

- ア 経営形態 法人経営 33浴場
個人経営 8浴場
- イ 燃料 重油専用 0浴場
廃油専用 3浴場
ガス専用 36浴場
ヒートポンプ専用 0浴場
重油・ガス併用 1浴場
重油・廃油・ガス併用 1浴場
- ウ 用水 上水専用 28浴場
上水井水併用 13浴場

2 調査方法等

- (1) 調査方法 公認会計士（1名）による書面調査
生活文化局による調査
- (2) 調査内容 決算書、税務申告書控、総勘定元帳、現金出納帳及び経費明細書等の
会計帳簿を調査・照合

3 会計調査の現在の状況（平成27年4月1日現在）

- ア 経営形態 法人経営 28浴場
個人経営 3浴場
- イ 燃料 重油専用 0浴場
廃油専用 0浴場
ガス専用 30浴場
ヒートポンプ専用 0浴場
重油・ガス併用 1浴場
重油・廃油・ガス併用 0浴場
- ウ 用水 上水専用 23浴場
上水井水併用 8浴場